

常設展示学習Cシート

2025.12 改訂

たっぷり Q&A

学校

年

組

名前 _____

この学習シートは、長野県立歴史館の展示物や資料をじっくりと見ながら、質問に答えたり、体験チェックを行ったりして、各時代の特色をつかむことができます。キャラクターの案内にしたがって、楽しく見学を始めましょう。

～各キャラクターが、みんなの学習＆見学を案内します～



《ナビじい》



《きくのいわ》



《するぐま》



《あっぱれ殿》



《比べる地蔵》

1. 木曽のヒノキが語る信濃の歴史



歴史を刻むのは人だけではないんじゃ。植物もさまざま歴史を自分自身の中に刻んでいるんじゃ。



常設展示室に入るとすぐ左側に、輪切りの木が展示されています。この木には年輪といふ筋があることが分かります。

さて、この年輪の様子から分かることを書きましょう。

ヒント：理科の学習で・・・。

2. 信濃の風土がはぐくんだ原始の生活



旧石器～弥生時代の人びとは、どんな生活をしていたんじゅうか。衣・食・住について探ってみなされ。



長野県北部の野尻湖付近に生息していたナウマンゾウはどのような理由により、絶滅したと考えられていますか。2つ書きましょう。

①



②



動物の牙や角、骨を使
い作られた物を「骨角器」
といいます。どのようなも
のを作っていたか、展示品
から具体的な道具をいく
つか書きましょう。



[比べる地蔵パート1]

土器・土器（ドキドキ）対決じゃ！2つの土器をそれぞれ比べなされ。

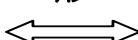
縄文土器



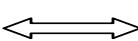
弥生土器



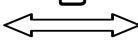
形



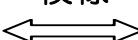
厚さ・重さ



色



もよう
模様





[比べる地蔵パート2]

次は、石の道具対決じゃ！2つを比べなされ。

次の写真について、どちらが石の矢じり（石鏃）で、どちらが石包丁ですか。それ各自に○をしましょう。また、その違いについて書きましょう。



(石包丁・矢じり)



(石包丁・矢じり)

①それぞれの道具が作られた時代はいつですか。

石の矢じり（石鏃）は（ 時代） 石包丁は（ 時代）

②どんなことに使う道具ですか。

石の矢じり（ ）

石包丁（ ）



体験タイム

じょうちん
縄文時代は食べ物や必要な生活用具を探集していたんだよ。何があるかな？



縄文の竪穴住居内や、その外には食べ物や生活に必要な道具がいっぱい。

体験したものに○をつけましょう。

また、住居の外にも鳥や動物、トンボ、食べ物を見ることができます。目をこらして探しめましょう。

①頭をぶつけず入口から入れた。 ()

②トンボを見つけた。 ()

③カモシカや熊の毛皮に靴を脱いでおり、感触を味わえた。 ()

④当時の人々が、どんな食べ物を食べていたか見た。 ()

⑤この他に、この家の中にあったものをいくつか書いてみましょう。

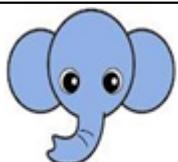
(

)

⑥縄文の村にある木の実を2つ書きましょう。 () と ()

⑦縄文の村にいた動物を2匹見つけられた。 ()

⑧縄文の村にいた鳥を2羽見つけられた。 ()



弥生時代に大陸から伝わったとされるものについて展示資料を見ながら2つ書いてみましょう。

①

②

これらを伝えたとされる、現在の国の名前を書きましょう。

() と ()



当時の人びとは知恵を出し工夫しながら生活していたことが分かったじゃろう。地域で協力し合い、必要な道具は自分たちでつくり、当時の人たちなりに、よりよく生きようとしていたんじゃな。

アッパレ！

3. 信濃の国がないたちと人びとのくらし



飛鳥時代～平安時代には、国^{くに}の組織も整えられ、人びとの生活も大きく変化してきたんじゃ。



貴族の時代と言われる平安時代ですが、右の陶器に
は、どのような特徴^{とくちよう}が見られますか。

(

)



右の写真に写っている物は何で
しょうか。

また、この写真に写っている物
の近くにある物をよく見ると、共
通するものがあります。それは漢字2文字です。



次のヒントをもとに漢字2文字を考えてみましょう。

ヒント1 写真に写っている物は〇〇を書くために使う。

ヒント2 〇〇の書かれた木の板や〇〇の書かれた土器が展示してある。

写真に写っている物は、() です。

共通する〇〇は、() です。(2文字)

4. 信濃武士と百姓のくらし



鎌倉時代～戦国時代は武士の時代といわれておるぞ。
善光寺門前の様子から仏教や武士、人びとの生活をさ
ぐってみんしゃい。



体験タイム

今から約700年以前の善光寺の門
前だよ。

鎌倉時代の善光寺門前右側の三軒をのぞいてみよう。どのようなものを作ったり、売ったりしていたか調べてみましょう。

○作られていたものは？



○売られていたものの名前は？（4つあげてみよう）

①

②

③

④



善光寺門前左側には、^{じあん}寺庵があります。これは、善光寺のお坊さんたちが修行をする場所でした。

この寺庵の建物の特徴を探して書きましょう。

（ヒント→目の前の三軒の店と大きく違っている点に着目してみましょう。）

①

②

③



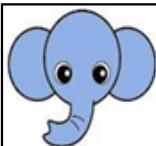
鎌倉時代の馬は、今の競走馬のように大きくないことがよく分かったじゃろう。今の競走馬は山の急斜面には登れんが、鎌倉時代の馬は急斜面も登っていける馬だったんじゃ。源氏も平氏も、こうした馬で戦ったんじや。

当時、信濃国は馬の生産地として大変有名で、「牧の馬」（佐久地方）といえばその名を全国にとどろかせていたんじゃ。今は、こうした小型の馬は木曽の開田高原で木曽馬として見ることができるぞ。信濃国産の馬はアッパレじゃな！

5. 江戸時代の村と町のくらし



江戸時代では農民の生活をしっかりみんしゃい。家の
中をのぞき、道具や場所をよく見るのじゅ。



江戸時代に信濃国の道も整備
されました。どんな役割を果た
した道でしたか。

①



②

③



江戸時代、徳川家康は全国支配のため江戸と各地を結ぶ陸上交通路を整備したんじゅ。日本橋を起点とする五つの街道を五街道というぞ。アッパ
レ！五街道とは、東海道・日光街道・おうしうう 奥州街道・なかせんどう 中山道・こうしうう 甲州街道じゅ。
信濃国を通っていた街道も、この中にあるから、調べるのじゅ！



体験タイム

な、な、なんと
体験 4 連発！！

その1：自然の纖維せんいといってもいろいろな種類があります。
飾ってある纖維の手ざわりを確かめましょう。



体験したら○→()
〔一番触り心地がよかったのは、〕

その2：これは何かな？正しいかつぎ方でかついでみよう。
(これをかついで山道を歩けるかな？)



体験したら○→()
〔肥桶こひおけの重さの予想〕 2つで kg あるだろう。

〔肥桶の中身は何かな？〕 今でいうと _____ のかわりです。

その3：江戸時代の民家にある、わらたたきをじょうべ石
(わら打ち石) のところで持ってみましょう。

体験したら○→()

○どんなことに使用した道具なのかな？



その4：農家の居間にいきまつりを脱いであがり、ねこの感
触を味わってみましょう。毛糸で編んだじ
ゅうたんや、たたみとはどのように違いま
したか。



体験したら○→()

じゅうたんや、たたみとの違いについての
感想を書こう。



右の写真の場所では、馬が飼われていたんじゅ。
当時の農民にとって、馬は荷物を運んだり、農作
業をしたりするためになくてはならない大事な存
在だったんじゅ。アッパレじゅ！



農家の土間の柱の上に
はネズミとヘビがいま
す。どちらが農家にとっ
てありがたい存在です

か。その理由を書きましょう。

どちらがありがたい存在ですか。○をしましょう→ ネズミ • ヘビ

その理由は?→

6. 世界につながる県民のくらし



明治時代～昭和時代では、生活が便利になると共に戦争という悲しいできごともおきたんじや。人びとの生活の変化を今と比べてみんしゃい。



明治時代のはじめ、長野県は大きく2つの県に分かれていました。その県名を2つ書きましょう。

また、今のどの県の一部と一緒にだったか書きましょう。

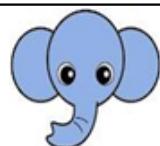
今の長野県は、① 県と② 県に分かれていた。

②の 県は、今の 県の一部と一緒にだった。



体験タイム

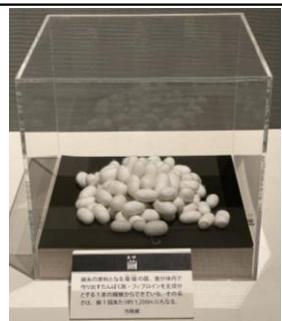
明治時代～大正時代は産業も発達しました。戦争もたくさんあった時代です。



右の写真は、蚕が作った繭です。

1個の繭からとれる糸の長さを予想しましょう。

1個の繭から約_____mの糸がとれる。



明治～大正時代の養蚕が盛んな時代、長野県の生糸生産量は、全国一だったんじや。そのため、県内だけでなく、まわりの県からも女人のが工女として岡谷などに多く働きに来たんじや。たくさん糸を繰って、たくさんお金をかせぎ、家族の生活を支える親孝行な娘がたくさんいたんじやな。えらいもんじや。アッパレ！



右の写真は、製糸工場で働いていた工女さん
が食べていた食事です。食事のメニューや勤務
時間のグラフを見て感想を書きましょう。



右の写真は、大正時代～昭和の教室を再現しています。
今の教室と違っている部分をさがして書いてみましょう。

○今の教室との違い→



左の写真は、昭和30年代につくられた洗濯機です。
このコーナーには、洗濯機以外にも昭和時代に使われていた電気製品や機械がいくつか置かれています。
どれか1つを選び、今みなさんの家で使っている電気製品や機械と比べ、違いを書きましょう。

あなたが選んだ電気製品→（ ）

今の製品との違い→

7. 歴史探訪の道



これから時代は、みんながつくる時代じゃ。どんな時代をつくっていくのか楽しみじゃな。
わしは、見ることができんじゃろうが、一人ひとりがすばらしい時代をつくってくんしゃい。



あなたは将来どんな時代をつくりたいと考えていますか。こんな時代をつくりたいな・・・という願いや目標を書きましょう。

見学のまとめ

最後に見学のまとめをしましょう。また、見学で学んだことを今後の学習に生かしましょう。

1：一番心に残った体験は→

2：一番勉強になったことは→

3：一番気に入った時代は→

4：一番こわかった展示物は→

5：一番楽しかった場所は→

6：これから歴史学習に役立ちそうな場所・物は→

今日の見学の感想を書いてみましょう。

